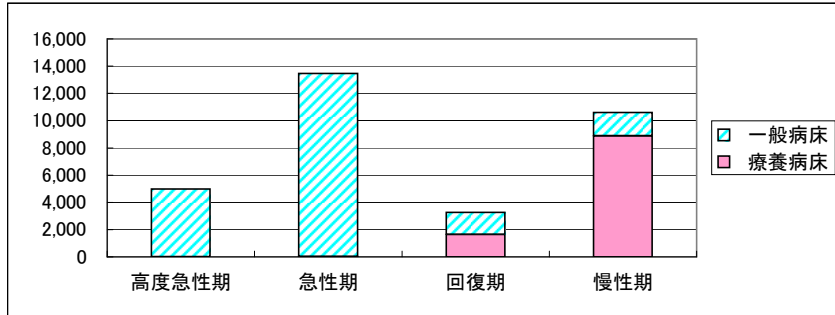


病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（静岡県）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

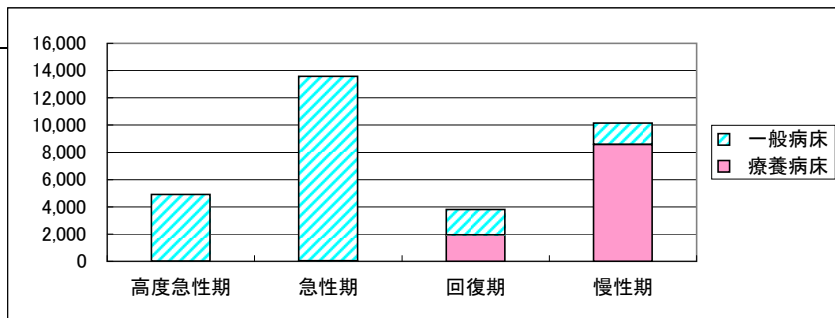


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	4,970	13,452	1,630	1,715	21,767
療養病床	0	15	1,637	8,878	10,530
合計	4,970	13,467	3,267	10,593	32,297
構成比	15.4%	41.7%	10.1%	32.8%	100.0%

(注)集計対象33,503床のうち、休棟等により医療機能について未選択の病床が1,206床分あり、上表には含めていない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	4,917	13,575	1,876	1,575	21,943
療養病床	0	15	1,928	8,583	10,526
合計	4,917	13,590	3,804	10,158	32,469
構成比	15.1%	41.9%	11.7%	31.3%	100.0%

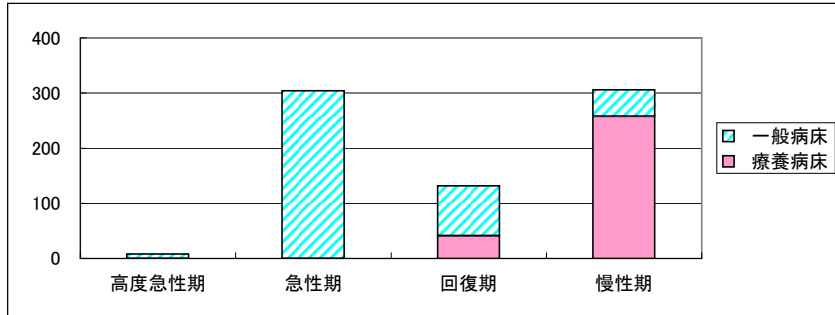
(注)集計対象33,614床のうち、休棟等により医療機能について未選択の病床が1,145床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期、慢性期の構成比が減少し、急性期、回復期の構成比が増加した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（賀茂医療圏）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

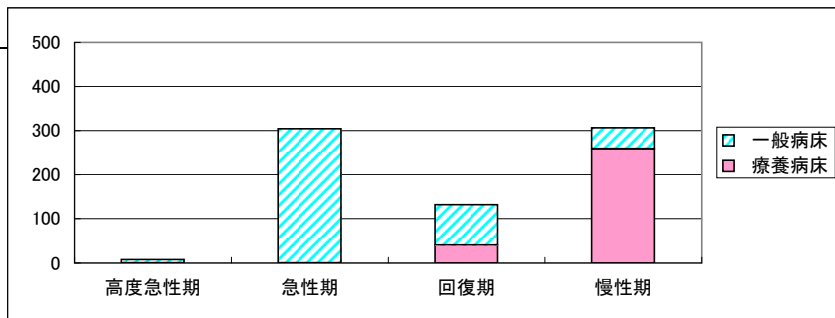


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	8	304	91	48	451
療養病床	0	0	41	258	299
合計	8	304	132	306	750
構成比	1.1%	40.5%	17.6%	40.8%	100.0%

(注)集計対象781床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が31床分あり、上表には含めていない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	8	256	137	92	493
療養病床	0	0	41	200	241
合計	8	256	178	292	734
構成比	1.1%	34.9%	24.3%	39.8%	100.0%

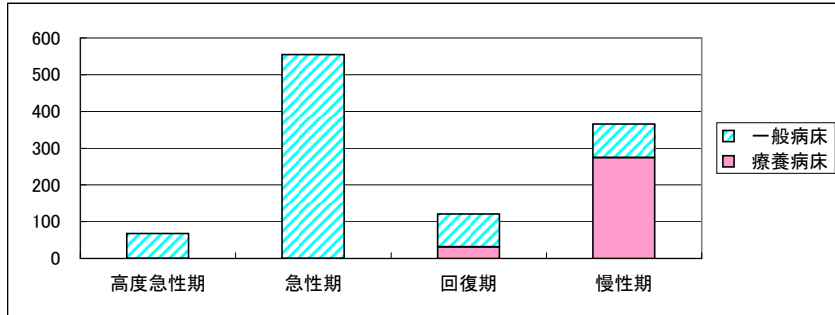
(注)集計対象821床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が87床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期の構成比は変化がなく、急性期、慢性期の構成比が減少し、回復期の構成比が増加した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（熱海伊東医療圏）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

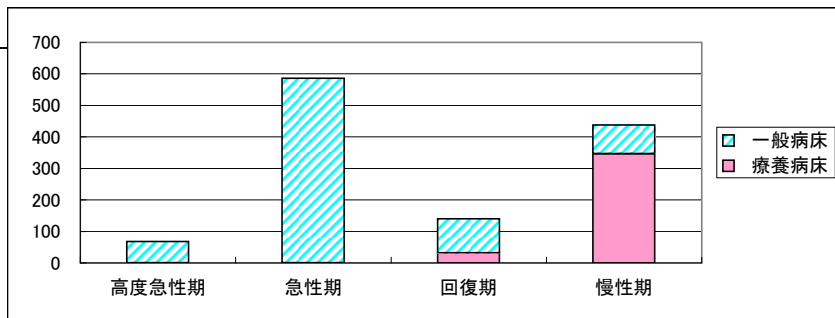


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	68	555	90	92	805
療養病床	0	0	31	274	305
合計	68	555	121	366	1,110
構成比	6.1%	50.0%	10.9%	33.0%	100.0%

(注)集計対象1,110床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床はない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	68	586	109	92	855
療養病床	0	0	31	346	377
合計	68	586	140	438	1,232
構成比	5.5%	47.6%	11.4%	35.6%	100.0%

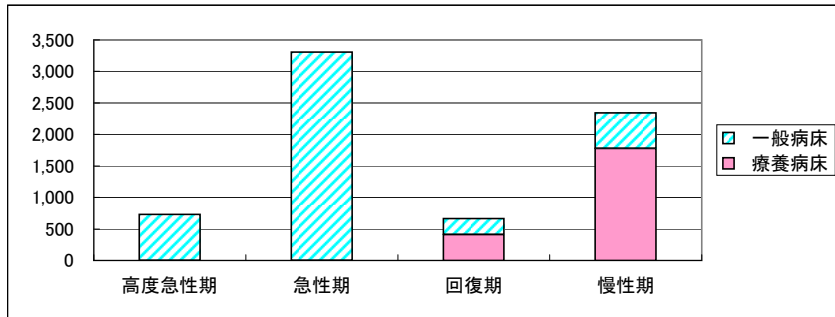
(注)集計対象1,236床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が4床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期、急性期の構成比が減少し、回復期、慢性期の構成比が増加した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（駿東田方医療圏）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

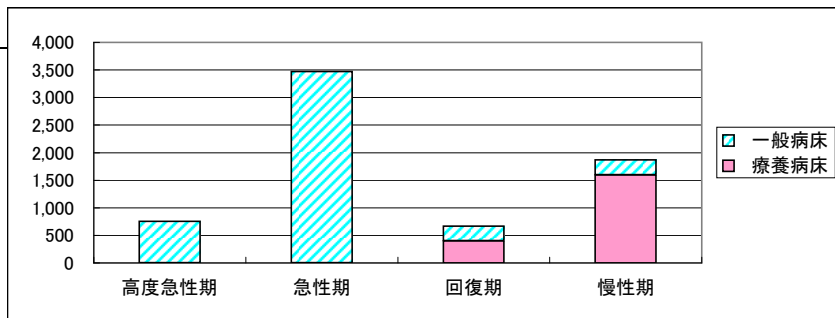


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	734	3,309	251	563	4,857
療養病床	0	0	413	1,778	2,191
合計	734	3,309	664	2,341	7,048
構成比	10.4%	46.9%	9.4%	33.2%	100.0%

(注)集計対象7,288床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が240床分あり、上表には含めていない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

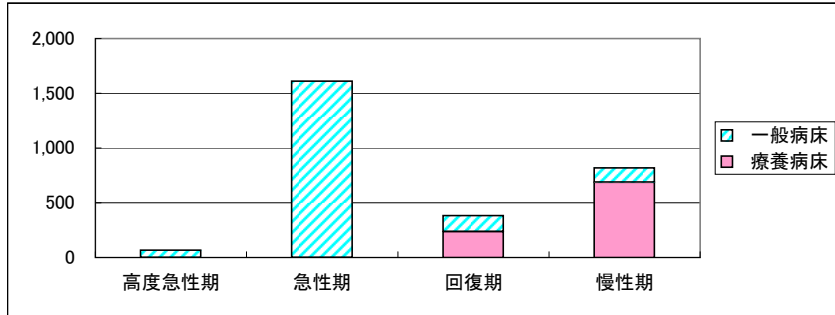
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	755	3,473	268	276	4,772
療養病床	0	0	401	1,596	1,997
合計	755	3,473	669	1,872	6,769
構成比	11.2%	51.3%	9.9%	27.7%	100.0%

(注)集計対象7,001床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が232床分あり、上表には含めていない。

・慢性期の構成比が減少し、高度急性期、急性期、回復期の構成比が増加した。

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（富士医療圏）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

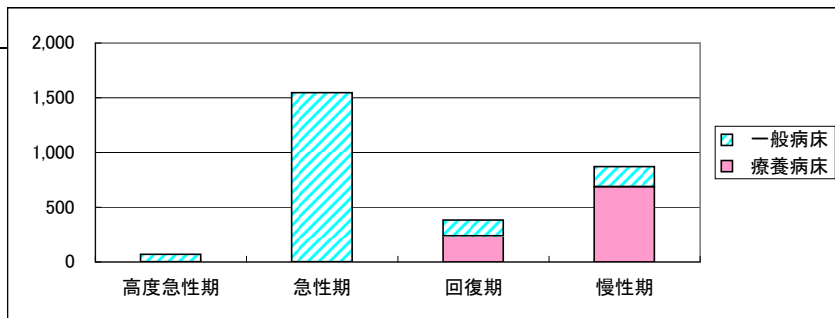


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	68	1,610	145	130	1,953
療養病床	0	0	237	688	925
合計	68	1,610	382	818	2,878
構成比	2.4%	55.9%	13.3%	28.4%	100.0%

(注)集計対象3,006床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が128床分あり、上表には含めていない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

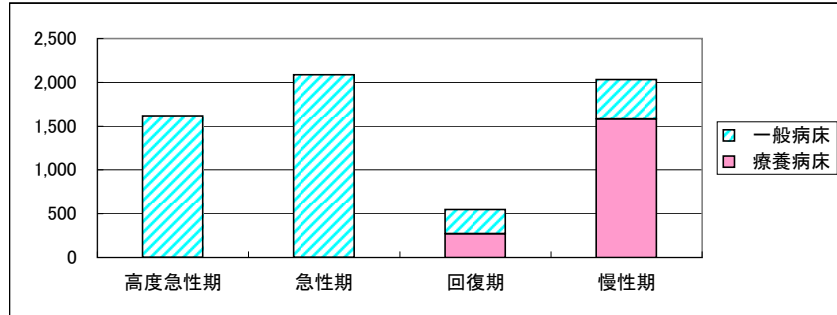
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	70	1,546	145	182	1,943
療養病床	0	0	237	688	925
合計	70	1,546	382	870	2,868
構成比	2.4%	53.9%	13.3%	30.3%	100.0%

(注)集計対象2,979床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が111床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期、回復期の構成比は変化がなく、急性期の構成比が減少し、慢性期の構成比が増加した。

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（静岡医療圏）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

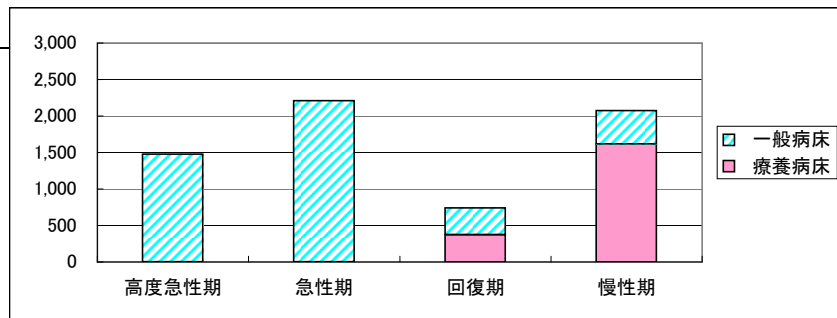


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,615	2,086	276	448	4,425
療養病床	0	0	271	1,583	1,854
合計	1,615	2,086	547	2,031	6,279
構成比	25.7%	33.2%	8.7%	32.3%	100.0%

(注)集計対象6,695床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が416床分あり、上表には含めていない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,477	2,211	372	461	4,521
療養病床	0	0	371	1,613	1,984
合計	1,477	2,211	743	2,074	6,505
構成比	22.7%	34.0%	11.4%	31.9%	100.0%

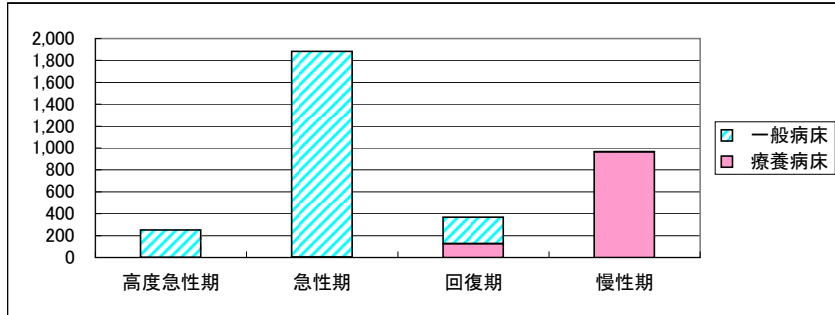
(注)集計対象6,747床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が242床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期、慢性期の構成比が減少し、急性期、回復期の構成比が増加した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（志太榛原医療圏）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

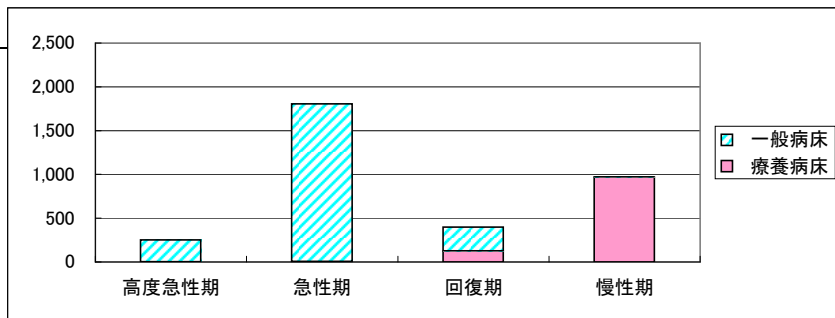


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	251	1,880	242	1	2,374
療養病床	0	3	125	966	1,094
合計	251	1,883	367	967	3,468
構成比	7.2%	54.3%	10.6%	27.9%	100.0%

(注)集計対象3,626床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が158床分あり、上表には含めていない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	251	1,801	274	1	2,327
療養病床	0	3	125	970	1,098
合計	251	1,804	399	971	3,425
構成比	7.3%	52.7%	11.6%	28.4%	100.0%

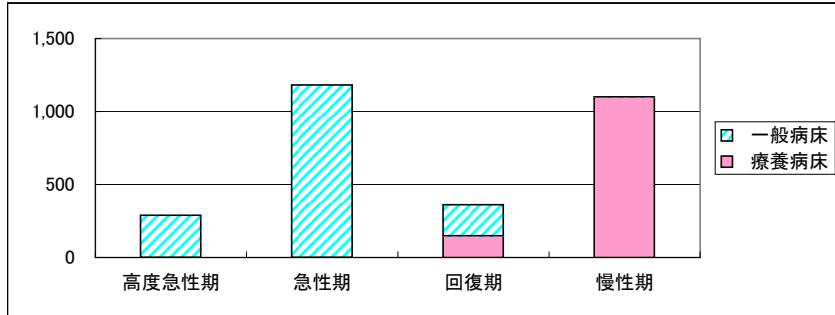
(注)集計対象3,630床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が205床分あり、上表には含めていない。

・急性期の構成比が減少し、高度急性期、回復期、慢性期の構成比が増加した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（中東遠医療圏）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

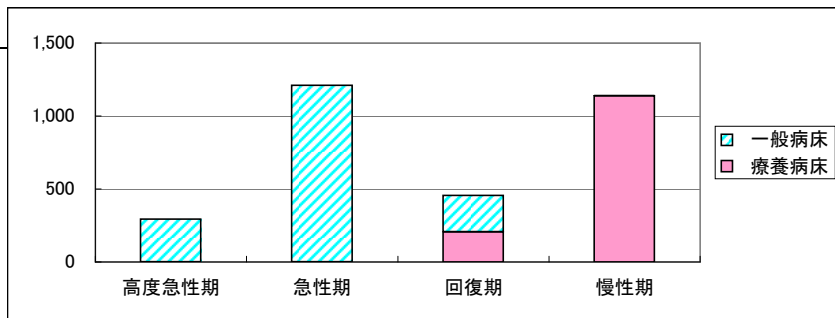


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	290	1,183	215	2	1,690
療養病床	0	0	146	1,098	1,244
合計	290	1,183	361	1,100	2,934
構成比	9.9%	40.3%	12.3%	37.5%	100.0%

(注)集計対象2,956床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が22床分あり、上表には含めていない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

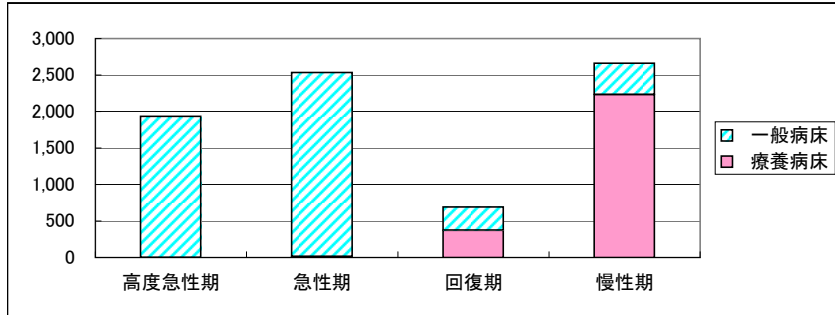
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	294	1,210	251	2	1,757
療養病床	0	0	206	1,138	1,344
合計	294	1,210	457	1,140	3,101
構成比	9.5%	39.0%	14.7%	36.8%	100.0%

(注)集計対象3,131床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が30床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期、急性期、慢性期の構成比が減少し、回復期の構成比が増加した。

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（西部医療圏）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

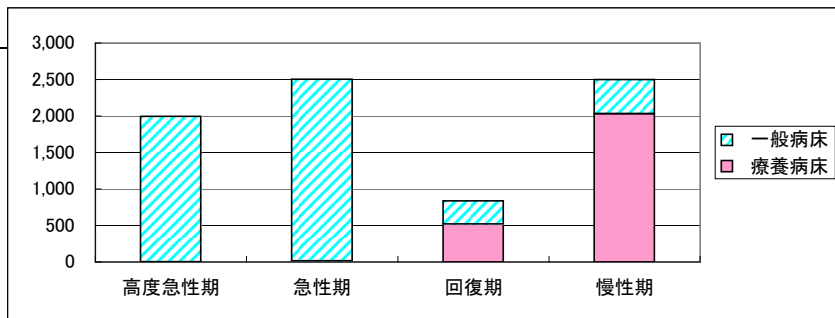


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,936	2,525	320	431	5,212
療養病床	0	12	373	2,233	2,618
合計	1,936	2,537	693	2,664	7,830
構成比	24.7%	32.4%	8.9%	34.0%	100.0%

(注)集計対象8,041床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が211床分あり、上表には含めていない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,994	2,492	320	469	5,275
療養病床	0	12	516	2,032	2,560
合計	1,994	2,504	836	2,501	7,835
構成比	25.4%	32.0%	10.7%	31.9%	100.0%

(注)集計対象8,069床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が234床分あり、上表には含めていない。

・急性期、慢性期の構成比が減少し、高度急性期、回復期の構成比が増加した。